

●凡例…日日時(日程)、会会場・場所、内容、対象・定員、講師、出演、費用(記載のない場合は無料)、持ち物、申し込み、お問い合わせ

市民のひろば

【あしや喜楽苑ギャラリー】

日①9月2日～16日②18日～30日・9時～17時(最終日15時まで) ①芦屋特別支援学校高等部3年生作品展②藤田功&佐紀子作品展 ③あしや喜楽苑(☎34-9287)

【丹波の朝採り有機野菜市】

日9月3日～毎水曜・10時～13時 ①&②ワークホームつつじ・山本(☎22-7044)

【お話づくりの部屋】

日9月3日・10日・24日(水)10時～12時 ①図書館 ②作品の制作、人形劇の練習 ③ぶりん・岡山(☎31-6801)

【陶芸クラブ「きりん」第2回作品展】

日9月4日～7日・10時～17時(4日・13時～7日・15時まで) ①市民センター展示場 ②陶芸・絵画・写真展示 ③陶芸クラブ・きりん・田中(☎090-1954-3829)

【10代のためのやすらぎの部屋】

日9月6日・20日(土)13時30分～16時30分 ①図書館 ②ヨッシーくらぶ・守上(☎23-6854)

【講習会・日本と欧米の法意識の違い】

日9月7日(日)14時～16時 ①潮芦屋交流センター ②弁護士・高橋正人氏 ③費 協会員500円・非会員700円(要予約) ④&⑤芦屋市国際交流協会(☎34-6340)

【認知症の人をささえるあじさいの会】

日9月8日(月)13時30分～15時30分 ①保健福祉センター ②おしゃべり会 ③認知症の人を介護している家族など ④あじさいの会(☎32-7530・社会福祉協議会内)

【母と子のいこいの部屋】

日9月9日・30日(火)10時～11時30分 ①図書館 ②友達づくり ③0歳～未就園児と保護者 ④バルーン・津田(☎32-2610)

【浜風の家 9月のイベント】

日9月10日(水)18時～19時 ①お月見&おだんご ②20人 ③&④浜風の家(☎35-5700)

【おためしシニア向けピラティス教室】

日9月10日・24日(水)/29日(月)14時～16時 ①市民センター303室 ②各800円 ③&④N P O法人シニア生活設計サポート結(☎・☎31-8389)

【どうするの?これからの相続対策】

日9月12日(金)13時30分～16時30分 ①市民活動センター ②先着20人 ③&④相続総合相談センター芦屋支部(☎0120-640-339)

【市民ハイキング(初級)】

日9月14日(日)8時30分～15時 ①阪急芦屋川→阪急高槻市駅→磐手橋→金龍寺跡→若山→四ツ辻→若山神社→阪急水無瀬駅 ②費400円(交通費別) ③昼食・水筒・雨具 ④芦屋登山会・平井(☎32-6415)

【碎花を知る会】

日9月14日(日)13時30分～15時30分 ①富田碎花旧居 ②唱歌風土記 ③費500円 ④富田碎花顕彰会・角野(☎090-8825-1292)

【折り紙教室】

日9月17日(水)10時～12時 ①図書館 ②成人 ③折り紙等 ④岡段谷(☎34-2546)

【芦屋市商工会女性部作品展覧会】

日9月17日(水)・18日(木)9時～17時(最終日は15時まで) ①書道・手芸・園芸等の作品展 ②&③芦屋市商工会(☎23-2071)

【自閉症・発達障がいの相談室】

日9月19日(金)10時～15時30分 ①木口記念会館 ②佐伯(☎090-2701-8660)

【みんなで歌いましょう in 美博】

日9月19日(金)13時30分～15時 ①美術博物館 ②楽しく歌う ③費500円 ④歌集(愛唱歌集) ⑤I LOVE ASHIYA・加藤(☎090-4296-1790)

【メンタルヘルスセミナー】

日9月20日(土)13時30分～15時30分 ①保健福祉センター ②自分と家族のために知っておきたい心の知識 ③県立光風病院臨床心理士・中谷恭子氏 ④&⑤芦屋メンタルサポートセンター・多田(☎32-0458)

【税理士による「税金無料相談会」】

日9月22日(月)10時～12時・13時～16時 ①&②芦屋納税協会(☎31-5318)

【「標的の村」上映と監督のお話】

日&②9月27日(土)13時30分～16時30分(2回上映)【三上智恵監督のお話】15時10分～16時10分 ①上宮川文化センターホール ②大学生以上1,000円 ③芦屋九条の会・片岡(☎090-7118-2312)

【第25回記念藤本祭～生誕127年～】

日9月28日(日)13時～(雨天決行) ①高座の滝前 ②登山の発展・安全を祈る ③藤本祭実行委員会・森川(☎078-801-5180)

【ヴィッセル神戸芦屋市民応援デー】

日10月5日(日)15時～ ①ノエビアスタジアム神戸 ②名古屋グランパス戦に抽選で200人を招待(バック自由席) ③往復はがきに①申込人数(市内在住のかた4人まで)②参加者全員の郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、9月19日(金)必着で「ヴィッセル神戸芦屋市民応援デー係」(〒652-0855 神戸市兵庫区御崎町1-2-1)へ ④ヴィッセル神戸チケットセンター(☎078-651-1222/平日10時～17時30分)

【パソコン講座10月】

日①毎金曜日※31日除く②③毎月曜日※13日除く④毎水曜日※1日除く⑤毎火曜日①②④⑤10時～12時③13時30分～15時30分 ⑥①パワーポイントでアルバム作り②パソコンデジカメ③初めてのWindows8.1④ワード応用⑤個人教室 ⑦①～④各先着10人⑤先着5人 ⑧①④③,500円(全4回)②③,000円(全3回)(教材費別)⑤各2,500円 ⑥&⑦シルバー人材センター(☎32-1414)

八十塚古墳群は、芦屋市六麓荘町・岩園町・朝日ヶ丘町と西宮市苦楽園四番町・苦楽園五番町・苦楽園六番町に分布しています。この古墳群は、6世紀中ごろから7世紀中ごろにかけて、100基前後の小規模の古墳が群集して築かれた「群集墳」と呼ばれるものです。「八十塚」の名は、現在、岩園町の「八十塚橋」バス停等で見ることが出来ますが、文字史料としては18世紀前半までさかのぼって確認できません。その最も古いものは、享保19年(1734)に完成した『撰津志』です。この地誌はいわゆる五畿内志の一つで、「八十塚」の名が広く知られる機会を作ったものと考えられます。この書物には群集墳がいくつも取り上げられていますが、市域では石窟と表現されている三条

芦屋タイムトラベル

今から約1400年前(古墳時代) 八十塚古墳群の名の由来

村のものや打出村のものが代表的な古墳です。その記述は、「打出村の西、岩ヶ平の山中に数家有り、呼んで八十家」ということになっています。寛政8年(1796)に編まれた、江戸時代の旅行ガイドブックとして有名な『撰津名所図会』にも八十塚古墳群が描写されています。「八十塚」打出村の西岩ヶ平の山中にあり数の多きより名とす」と記され、ここに初めて古墳群の由来が述べられています。群集する古墳の多さを「八十」という数字で表すことについては、「百塚」「千塚」の名称が全国的によく見られると同様、東アジア全体で「八」「百」「千」という数字へのこだわりが見えます。芦屋の八十塚古墳群以外でも、この「八十塚」の名称との関わりで見過ごせないものがあります。

このように、「八十塚」の名称は、たくさんの古墳から成る群集墳のよすに由来しています。例えば、長野県松本市にある安塚古墳群は、一見「八十塚」とは無縁のようですが、江戸時代には「八十塚」と呼ばれており、古くは芦屋と同じ理由でこの名が付けられたと考えられます。また、大阪府高槻市には、群集墳である塚脇八十塚古墳群があります。



発掘された八十塚古墳群岩ヶ平支群第17号墳

オリンピックメダリスト 朝原宣治氏講演会

問い合わせ 芦屋川ロータリークラブ事務局 ☎22-0084/☎22-0043 (月～水、金) 日 9月20日(土)午後1時40分～3時40分 会場 ルナ・ホール 内容 北京オリンピック陸上短距離メダリストの朝原宣治氏をお迎えして、トップアスリートとして世界で戦ってきた経験談やトレーニング、集中力の高め方、また、目標(夢)の持ち方とそこに向かってゆく方法のお話など 対象 一般・小中高生

第3期「芦屋公園テニススクール」受講生募集

日 10月2日～(基本コース①～③・毎週木曜日・全10回)/10月7日～(実践コース④～⑥・毎週火曜日・全10回) 内容 ①初級:午前9時30分～11時②中級:午前11時10分～午後0時40分③初級:午後1時30分～3時④初級:午前11時～午後0時30分⑤中級:午後1時20分～2時50分⑥上級:午後3時～4時30分 定員 ①②③各24人④⑤⑥各10人 費用 15,000円(10回分) 申し込み 9月20日(土)までに所定の申込用紙に必要事項を記入し、下記へ ※申込多数の場合は抽選 (申込用紙はホームページからもダウンロードできます)

問い合わせ 芦屋公園テニスコート ☎34-8886 〒659-0053 松浜町4-4/HPhttp://www.ashiya-koentennis.com

Advertisement for Kobelco and Elegan Maya Home Visitation Learning. Text includes: 神戸製鋼グループ, ご入居者の「安心」「安全」「快適」な暮らしを, 充実の体制でサポートします., エレガノマヤ HOME見学会開催, 参加費:おひとり1,000円/昼食付, 9/9 11:00~.

Advertisement for a health prevention lecture. Text includes: 介護予防講座受講生募集 (60歳以上対象), 健康コミュニケーション麻雀, 健康表現体操, 10月8日開講, 10月9日開講, 指先を使い、脳を活性化し、会話しながら楽しむことが目的です., 申込は窓口での入金をもって受付完了となります。(電話のみの申し込み不可)